



熊本市立大江小学校

ときめき

2022.9.30(金)

No. 81



文責
松永

集団宿泊教室(阿蘇青少年交流の家)に行ってきました③ **五年生**

阿蘇青少年交流の家で行う最後のプログラムは、ウォークラリーでした。当初の計画では、少し遠回りのコースを歩く予定でしたが、先日の台風の影響でコースに倒木等があり、使用できなくなったそうで、ミニコースを活用して行くことになりました。出発前には、交流の家の先生から、阿蘇の自然について少し教えていただいた後、コースの説明などを聞きました。コースにはいくつかのポイントが設けられていて、どの順番で回ってもOKということになっています。班の出発は、少しずつ時間をずらして出かけますので、制限時間内にどう回るか、各班での作戦タイムの時間がとられました。そして、出発です。山側からスタートする班、体育館側に回って行く班とそれぞれです。途中、柵をくぐり抜けて行くような場所もありました。地図を見ながら自然の中を歩くわけですから、チームワークが大切になります。時間いっぱい使って回ってきた子どもたちの、やり切ったという表情が印象的でした。お腹が空いたところで食べたお弁当の味は、また格別だったようです。



すべてのプログラムを終えての退所式では、交流の家の先生からがんばった子どもたちへのねぎらいとこれからの励ましの言葉をいただきました。バスに乗った子どもたちは、職員の方々に見送られながら楽しかった思い出を胸に、阿蘇を後にしました。予定通りに学校に帰ってきて、解散式を行いました。そこでは子どもたちの感想発表がありました。一人一人が体験を通して感じたこと、考えたことがいっぱいあったかと思いません。私からも「2日間で得たことを、これからの実生活にどう活かしていくかが大切」といった話をしました。



みんなで力を合わせてがんばり抜きました！思い出もいっぱいできました！

今回の集団宿泊教室で、きつい時の友達の励ましの温かさ、協力して事を成し遂げた時の充実感、そして集団の一員として責任をもつことなど経験したことで、一回り成長できたことは間違いないと思っています。



1組



2組



3組